

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（2日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	大阪市	代表者名	松井 一郎
担当者部署	ICT戦略室	連絡先電話番号	06-6208-7675
担当者役職	担当係長	担当者氏名	竹内 徹
住所	530-8201 大阪府大阪市北区中之島1-3-20		

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	下山 紗代子
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	研修内容についても真摯になって一緒にご検討いただき、こちらの提案についても快く受け入れてくれた。また、本市の抱える課題解決に向けて有益な他都市の情報等を提供いただいた。
アドバイザー への要望事項	今後も継続的な支援をお願いしたい

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2022年2月22日	16時30分	18時30分		120
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	実施予定の研修の内容をより具体的に、開催に向けて詳細を詰めていく必要がある。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	実施予定の研修を、より本市職員のリテラシーを高めることのできる効果的な内容とする。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	研修で扱う具体的なアンケート事例や資料の骨格について議論し、より効果的な内容の検討を行った。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	研修内容を具体化し、当日に向けた最終調整の目的を立てることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	本市がアップデートしていくべき「データ作成マニュアル」についての助言	

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は実施無し	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	将来的な人材育成のビジョンを継続的に検討しつつ、まずは当年度の研修を着実に実施する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

